

\\ 約40年前の最先端都市がスマートに生まれ変わる！ //

# 多摩センター、新たなまちのつくり方

多摩センター駅周辺の住宅地に多くの人に移り住んでから、約40年が経過しました。この間、都市基盤が整備され、未利用地には多くの民間企業が立地し、商業・業務・文化・娯楽施設なども集積した多機能型都市として、行政・開発事業者など「つくる」側主体の「まちづくり」が進められてきました。

しかし、かつては時代の最先端を誇った都市基盤も、社会の変化に応じて使い方の前提・想定も変わり、あまり活用されない空間も生まれてきています。

こうした中、市は、10年後・20年後を見据え、今ある資産(遊歩道、公園、公共施設、商業施設など)を誰がどのように使い、多摩センターでどのように過ごしたいか、市民など「つかう」側主体の「まちづくり」を起点とした、新たなまちのつくり方に挑戦しています。

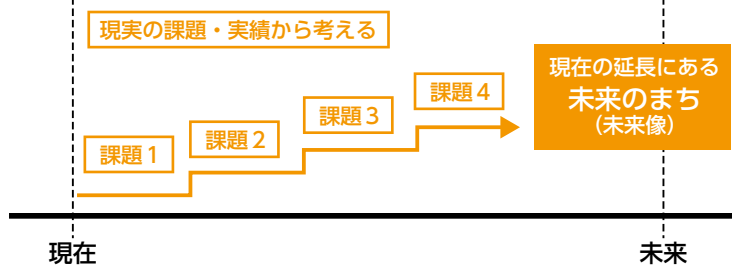
市民の皆さん自身が望むこれからのライフスタイルから、まちのありたい姿(ビジョン)を描き、実現へ導く、そんな新たなまちのつくり方に一緒に挑戦しませんか？

## これまでのまちのつくり方 (計画されたまち)

主体 行政・開発事業者など「つくる」側

考え方 課題対応型の「まちづくり」

現実の課題・実績を積み上げながら  
現在の延長線上にある未来に向かって進んでいく  
メリット 目の前の課題解決や目標の実現がしやすい



特徴

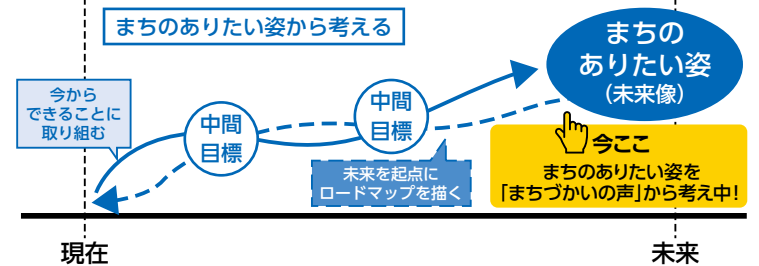
- つくれば使う
- 分野・事業・対象者ごとにつくる
- つくってから管理・運用を考える
- 行政などがつくったものを市民が利用

## これからのまちのつくり方 (市民・企業・団体が主体となって描くまち)

市民・企業・団体など「つかう」側

ビジョン型の「まちづくり」

まちのありたい姿を起点に、その実現に向けた  
ロードマップを描き、今からできることに取り組んでいく  
メリット 制約にとらわれず、予測不可能な状態に対応しやすい



- つかい方を考えてからつくる
- 分野横断的に考える
- つかいながら、つくりながら、管理・運用を考える
- 市民同士の行動(活動)を行政が支援

ざっくばらんな会話・  
チャレンジの支援

現在、まちの声を集め、まちのつかい方を試しながら、まちのありたい姿を考え中です。  
皆さんもまちを「どうつかうか」を考える場[多摩ラボ(仮称)]や実際にやってみる場  
(社会実験)に参加してみませんか

### オープンインベーションの場 「多摩ラボ(仮称)」

市内外の個人・企業・団体など、属性を問わず、多摩センターでの「やりたい」が集まる場です。

さまざまな主体が対等な立場で、ざっくばらんに会話をしたり、交流したりすることを通じて、実際に多摩センターのフィールドを使ったアイデアや技術のチャレンジなど、ワクワクすることをみんなでつくり出していきます。

#### ●多摩ラボ(仮称)

場 パルテノン多摩5階  
(令和6年3月31日まで設置)

※詳細は、4月以降にまちの魅力発信サイト「丘のまち」などでお知らせします



▲多摩ラボ(仮称)の外観

### まちのシーンを描く場 「まちづくり社会実験」

新しいまちのつかい方に  
参加・共感

#### 道路空間での「まちづくり」社会実験を実施(令和5年度中)

社会実験は、まちのひとが「あったらいいな」と考える未来をより具体的にイメージし共感できるか、このまちにどのような機能が必要かを洗い出すために実施します。実施日程など詳細は、4月以降にまちの魅力発信サイト「丘のまち」などでお知らせします。

社会実験の結果は、令和7年度以降、ハード整備・制度・サービスなど具体的な取り組みにつなげていきます。

令和4年度はこんな社会実験を行いました!



▲「火を囲もう」  
パルテノン大通りで「火を使った」イベントにチャレンジ!



▲パルテノン大通りで期末テスト!  
市内の高校生が通行中の市民に向けて「ポスターセッション形式でのプレゼン」を実施

多摩ラボ(仮称)や社会実験の詳細は、4月以降にまちの魅力発信サイト「丘のまち～東京・多摩ニュータウンに暮らす～」

<https://tamashi-oka.jp/> で発信します!



関多摩センター活性化について=経済観光課 ☎(338) 6830、 ☎(337) 7659、

社会実験について=都市計画課 ☎(338) 6856、 ☎(339) 7754、 道路交通課 ☎(338) 6859、 ☎(339) 7754



人口と世帯数

世帯: 74,533 (14増) 人口: 148,055 (88減) [男: 72,441 (45減)、女: 75,614 (43減)]  
人口の内外国人住民: 3,089 ※3月1日現在(住民基本台帳調べ)

多摩市は健幸まちづくりに取り組んでいます

